

特 許 協 力 冬 約

10/52472⁰ PCT/PTO 16 FEB 2005

> RECEIVED 2 6 AUG 2004

WIPO PÇT

PCT

特許性に関する国際予備報告 (特許協力条約第二章)

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 の書類記号 WO1605EGT	今後の手続きについては、	 	6を参照すること。
国際出願番号 · PCT/JP03/10498	国際出願日 (日.月.年) 20.08.	② 0 0 3 優先日 (日.月.年)	23.08.2002
国際特許分類(IPC) Int. C	1' H01M8/02, H	01M8/10	
出願人(氏名又は名称) 本田技研工業株式	C会社		·
1. この報告書は、PCT35条に基づき 法施行規則第57条(PCT36条)の			ある。
2. この国際予備審査報告は、この表紙を	と含めて全部で5_	ページからなる。	
3. この報告には次の附属物件も添付され a × 附属書類は全部で2			
× 補正されて、この報告の基礎	遊とされた及び∕又はこの国 ♀CT規則70.16及び実施細則		を含む明細魯、請求の範
第 I 欄 4 及び補充欄に示 国際予備審査機関が認定し		国際出願の開示の範囲を超え	た補正を含むものとこの
b 電子媒体は全部で 配列表に関する補充概に示す。 ブルを含む。(実施細則第8			媒体の種類、数を示す)。 は配列表に関連するテー
4. この国際予備審査報告は、次の内容	を含む。		
区 第IV	三又は産業上の利用可能性に- ク欠如 2)に規定する新規性、進歩性 (及び説明 「献	・ ついての国際予備審査報告の名 :又は産業上の利用可能性につ	
国際予備審査の請求咨を受理した日 04.03.2004	国際予	・備審査報告を作成した日 09.08.2(0 0 4
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4	番3号	・ 密査官(権限のある職員)・ 前田 寛之・	1 内線 3477

第1欄 報告の基礎	
1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほ	か、国際出願の言語を基礎とした。
□ この報告は、	oる。
2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。- (法第69 た差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この	条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出され の報告に添付していない。)
出願時の国際出願書類	
※ 明細書 第 1-34 ページ、ページ・ページ・ページ・ページ・ページ・ページ・ページ・ページ・ページ・ページ・	
第	出願時に提出されたもの PCT19条の規定に基づき補正されたもの _04.03.2004 付けで国際予備審査機関が受理したもの
	07.06.2004 付けで国際予備審査機関が受理したもの
 図面 第 1/12-12/12 ページ/図、 ページ/図*、 第 ページ/図*、 配列表又は関連するテーブル 配列表に関する補充欄を参照すること。 	出願時に提出されたもの 一一一一 付けで国際予備審査機関が受理したもの 一一一 付けで国際予備審査機関が受理したもの
3. × 補正により、下記の書類が削除された。	•
 関細書 第 ★ 請求の範囲 第 図面 第 配列表(具体的に記載すること) 配列表に関連するテーブル(具体的に記載する) 	ページ 3、8 項 ページ/図 「ること)
4.	こ添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超 されなかったものとして作成した。 (PCT規則70.2(c))
□ 明細書 第	ページ 項 ページ/図
・ * 4. に該当する場合、その用紙に "superseded" と記	入されることがある。

特許性に関する国際予備報告	国際出願番号 PCT/JP03/10498
第IV欄 発明の単一性の欠如	
・ 1. 請求の範囲の減縮又は追加手数料の納付の求めに対して、	、出願人は、
□ 請求の範囲を減縮した。	•
道加手数料を納付した。	•
追加手数料の納付と共に異議を申立てた。	
請求の範囲の減縮も、追加手数料の納付もしなかった。	
2. × 国際予備審査機関は、次の理由により発明の単一性の に従い、請求の範囲の減縮及び追加手数料の納付を出願	要件を満たしていないと判断したが、PCT規則68.1の規類 額人に求めないこととした。
3. 国際予備審査機関は、PCT規則13.1、13.2及び13.3に	規定する発明の単一性を次のように判断する。
満足する。	
× 以下の理由により満足しない。	
を単一の一般的発明概念を形成するように連 必要であるところ、請求の範囲1、4、5、 「エチレン・酢酸ビニル共重合体、エチレン 熱可塑性樹脂と、ケッチェンプラック、黒鉛 選択した炭素粒子との混合材で形成した燃料 ている。一方、請求の範囲6、7に記載され ファイド、黒鉛、ケッチェンブラックを含む いう事項でのみ連関している。 してみると、請求の範囲1、4、5、9、 7に記載されている発明とは、単一の一般的 認められない。	・エチルアクリレート共重合体から選択した、アセチレンブラックの少なくとも一種から電池用セパレータ」という事項でのみ連関している一群の発明は、「ポリフェニレンサル混合物で形成した燃料電池用セパレータ」と10に記載されている発明と請求の範囲6、発明概念を形成するように連関しているとは請求の範囲1、4、5、9、10と請求の範
•	
4. したがって、国際出願の次の部分について、この報告を	Arch L.
4. したがって、国際出願の次の部分について、この報告をf	FRX した。
□ / 1 (37日)	7 0 10



国際出願番号 PCT/JP03/10498

- 第∨禰 - 新規性、進歩性又は産業 	き上の利用可能性についての が説明	D法第12条(PCT35条(2))に定める見解、	
1. 見解			
新規性(N)	請求の範囲 請求の範囲	1, 4-7, 9, 10	有 無
進歩性(IS)	請求の範囲 請求の範囲	5; 9, 10 1, 4, 6, 7	有 無
産業上の利用可能性(IA)	請求の範囲 請求の範囲	1, 4-7, 9, 10	有

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

文献1: JP 2002-25571 A (日清紡績株式会社) 2002.01.25 【特 許請求の範囲】、【0019】-【0032】

文献2: JP 2000-239488 A (ニチアス株式会社) 2000.09.05 【特許請求の範囲】、【0030】の実施例5

文献3: JP 2002-198062 A (アイシン精機株式会社) 2002.07.12 【特許請求の範囲】、【図1】

文献4: JP 8-31231 A (信越ポリマー株式会社) 1996.02.02 【特許 請求の範囲】、【0006】、【0013】-【0018】

文献 5: JP 2002-100377 A (川崎製鉄株式会社) 2002.04.05 【特許請求の範囲】、【0015】

請求の範囲1、4

請求の範囲1、4に記載された発明は、国際調査報告で引用した文献1、文献4及び新たに引用する文献2により進歩性を有しない。

文献 1 には、ケッチェンブラック、黒鉛、アセチレンブラックのうち 2 種以上を組み合わせて用いる導電性炭素粉末 1 0 0 重量部に対して、エチレン酢酸ビニル共重合体などの熱可塑性樹脂を 1 0 \sim 5 0 重量部、ガラス繊維や炭素繊維を 0 \sim 1 0 重量部添加した燃料電池用セパレータが開示されている。

文献2及び文献4には、導電性炭素粉末のうちケッチェンブラックが3~20wt%である燃料電池用セパレータが開示されている。

そうしてみると、文献 1 記載の燃料電池用セパレータにおいて、導電性炭素粉末のうち $3\sim 2.0 \le 1$ %がケッチェンブラックとすることは、当業者が容易になし得たことであると認める。

請求の範囲5、9、10

請求の範囲5、9、10に記載された発明は、国際調査報告で引用したいずれの文献に対しても新規性及び進歩性を有する。

いずれの文献にも、プレス型をシート材の押出速度に合わせて連動しつつ、ガス流路溝をシート材の表面に成形する構成は開示されておらず、当業者と言えども容易に着想し得たとは認められない。



補充欄

いずれかの欄の大きさが足りない場合

第 V.2. 欄の続き

請求の範囲 6

請求の範囲6に記載された発明は、国際調査報告で引用した文献4により進歩性を有しない。 文献4には、ポリフェニレンサルファイド樹脂などの熱可塑性樹脂100重量部に対して、ケ ッチェンブラック50~100重量部、黒鉛粒子150重量部以上を添加した燃料電池用セパレ ータが記載されている。

ポリフェニレンサルファイド樹脂として粘性が20~80psiであるものを採用すること は、当業者が適宜決定し得た設計的事項に過ぎない。

請求の範囲7

請求の範囲7に記載された発明は、文献4及び国際調査報告で引用した文献5により進歩性を 有しない。

文献5には、燃料電池用セパレータにおいて、ポリフェニレンサルファイド樹脂3~30重量 部と黒鉛100重量部の混合物に対して、微細炭素繊維を100重量部以下添加することが記載 されている。

請求の範囲

1. 電解質膜に沿わせたアノード及びカソードを拡散層を介して両側から挟み込んだ燃料電池用セパレータであって、

エチレン・酢酸ビニル共重合体、エチレン・エチルアクリレート共重合体から選択した熱可塑性樹脂と、ケッチェンブラック、黒鉛、アセチレンブラックの 少なくとも一種から選択した炭素粒子との混合材で形成され、

該混合材は、前記熱可塑性樹脂の割合が14~20wt%、前記炭素粒子の割合が80~86wt%であり、

該炭素粒子のうち、3~20wt%が前記ケッチェンブラックであることを 特徴とする燃料電池用セパレータ。

2.

3.

4. (補正後)電解質膜に沿わせたアノード及びカソードを拡散層を介して両側から挟み込んだ燃料電池用セパレータであって、

エチレン・酢酸ビニル共重合体、エチレン・エチルアクリレート共重合体から選択した熱可塑性樹脂と、ケッチェンブラック、黒鉛、アセチレンブラックの少なくとも一種から選択した炭素粒子と、ガラス繊維又は炭素繊維との混合材で形成され、

前記混合材は、前記熱可塑性樹脂の割合が14~20wt%、前記炭素粒子の割合が70~83.5wt%、ガラス繊維又は炭素繊維の割合が2.5~10wt%であることを特徴とする燃料電池用セパレータ。

5. (補正後) エチレン・酢酸ビニル共重合体、エチレン・エチルアクリレート 共重合体から選択した熱可塑性樹脂と、ケッチェンブラック、黒鉛、アセチレン ブラックの少なくとも一種から選択した炭素粒子とを混合し、又は前記熱可塑性 樹脂と、前記炭素粒子と、ガラス繊維或いは炭素繊維とを混合してセパレータ用 樹脂の混合材を得る工程と、 これらの混合材を押出し機で押出し成形してシート材を得る工程と、

プレス型を前記シート材の押出速度に合わせて連動しつつ、ガス流路溝を前 記シート材の表面に成形する工程と、

このガス流路溝を成形したシート材を所定形状に切断して燃料電池用セパレータを得る工程と、

からなる燃料電池用セパレータの製造方法。

6. (補正後)電解質膜に沿わせたアノード及びカソードを拡散層を介して両側から挟み込んだ燃料電池用セパレータを製造する方法であって、

20~80psiの粘性を有するポリフェニレンサルファイドと、黒鉛と、ケッチェンブラックとを準備する工程と、

ポリフェニレンサルファイドを10~34wt%、黒鉛を65~80wt%、およびケッチェンブラックを1~10wt%の割合で混合して混合物を得る工程と、

かるなることを特徴とする燃料電池用セパレータの製造方法。

7. (補正後) 前記混合物は、5~15wt%のチョップド炭素繊維を更に含み、前記混合物に含まれる黒鉛を60~80wt%としたことを特徴とする請求項6に記載の燃料電池用セパレータの製造方法。

8.

- 9. (追加) 前記混合材は、前記熱可塑性樹脂の割合が14~20wt%、前記 炭素粒子の割合が80~86wt%であり、
- -- 該炭素粒子のうち、3~20w t %が前記ケッチェンブラックであることを 特徴とする請求項5に記載の燃料電池用セパレータの製造方法。
- 10.(追加)前記混合材は、前記熱可塑性樹脂の割合が14~20wt%、前記炭素粒子の割合が70~83.5wt%、ガラス繊維又は炭素繊維の割合が2.5~10wt%であることを特徴とする燃料電池用セパレータの製造方法。

Translation





PCT

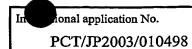
INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

(Chapter II of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference WO1605EGT	FOR FURTHER ACTION	See Form PCT/IPEA/416	
International application No.	International filing date (day/mon	nth/year) Priority date (day/month/year)	
PCT/JP2003/010498 20 August 200		2003) 23 August 2002 (23.08.2002)	
International Patent Classification (IPC) or n H01M 8/02, 8/10	ational classification and IPC		
Applicant HONE	OA GIKEN KOGYO KABUS	SHIKI KAISHA	
This report is the international preling Authority under Article 35 and trans		thed by this International Preliminary Examining o Article 36.	
2. This REPORT consists of a total of	sheets, including	this cover sheet.	
3. This report is also accompanied by			
a. X (sent to the applicant and	l to the International Bureau) a tota	al of <u>2</u> sheets, as follows:	
sheets of the description, claims and/or drawings which have been amended and are the basis of this report and/or sheets containing rectifications authorized by this Authority (see Rule 70.16 and Section 607 of the Administrative Instructions).			
sheets which supersede earlier sheets, but which this Authority considers contain an amendment that goes beyond the disclosure in the international application as filed, as indicated in item 4 of Box No. I and the Supplemental Box.			
b. (sent to the International Bureau only) a total of (indicate type and number of electronic carrier(s)) , containing a sequence listing and/or tables related thereto, in computer readable form only, as indicated in the Supplemental Box Relating to Sequence Listing (see Section 802 of the Administrative Instructions).			
4. This report contains indications rela	ating to the following items:		
Box No. I Basis of the re	eport		
Box No. II Priority			
Box No. III Non-establish	Box No. III Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability		
Box No. IV Lack of unity	of invention		
Box No. V Reasoned state citations and	tement under Article 35(2) with reg explanations supporting such stater	gard to novelty, inventive step or industrial applicability;	
Box No. VI Certain docur			
Box No. VII Certain defec	ts in the international application		
Box No. VIII Certain obser	vations on the international applica	tion	
Date of submission of the demand Date of completion of this report			
04 March 2004 (04.03	.2004)	09 August 2004 (09.08.2004)	
Name and mailing address of the IPEA/JP	Authoriza	ed officer	
Facsimile No.	Telephon	ue No.	





BOX NO.	1 158	sis of the report	
		the language, this report is based on the international application in the language ated under this item.	age in which it was filed, unless
		port is based on translations from the original language into the following less language of a translation furnished for the purpose of:	anguage,
	in	ternational search (under Rules 12.3 and 23.1(b))	
	D pı	blication of the international application (under Rule 12.4)	
	in	ternational preliminary examination (under Rules 55.2 and/or 55.3)	
furnis	shed to the ere not an	the elements of the international application, this report is based on (referenceiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred nexed to this report):	
		rnational application as originally filed/furnished	
	the desc		an aniainally filed/fromished
	pages	1-34 received by this Authority on	, as originally filed/furnished
	pages*	received by this Authority on	
	the clair	ns:	
l	pages	116	, as originally filed/furnished
	pages*	, as amended (together a control of the control of	her with any statement) under Article 19
	pages*	4-7, 9, 10 received by this Authority on	04 March 2004 (04.03.2004) 07 June 2004 (07.06.2004)
	pages	1 cectived by this Authority on	07 Julie 2004 (07.50.2004)
	the drav		
Ì	pages	1/12-12/12	, as originally filed/furnished
	pages*	received by this Authority on	
	pages*	received by this Authority on	
	a seque	nce listing and/or any related table(s) - see Supplemental Box Relating to Sequ	ience Listing.
Ì			
3.	The am	endments have resulted in the cancellation of:	
		ne description, pages	
		ne claims, Nos. 2, 3, 8	
		ne drawings, sheets/figs	
		ne sequence listing (specify):	
	a:	ny table(s) related to sequence listing (specify):	
ŀ			
4.	made, s (Rule 7	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	ndicated in the Supplemental Box
i	L #	ne description, pages	
	∐ ti	ne claims, Nos.	
		ne drawings, sheets/figs	
	☐ tl	ne sequence listing (specify):	
		ny table(s) related to sequence listing (specify):	
* If ite	m 4 appli	es, some or all of those sheets may be marked "superseded."	

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

In	onal application No.
	PCT/JP2003/010498

Box No. IV	Lack of unity of invention
1 In :	response to the invitation to restrict or pay additional fees the applicant has:
	restricted the claims.
	paid additional fees.
	paid additional fees under protest.
. 🗆	neither restricted nor paid additional fees.
2. This not t	Authority found that the requirement of unity of invention is not complied with and chose, according to Rule 68.1, o invite the applicant to restrict or pay additional fees.
3. This Autho	ority considers that the requirement of unity of invention in accordance with Rules 13.1, 13.2 and 13.3 is
comp	plied with.
	complied with for the following reasons:
See	supplemental sheet
]	
4. Conseque	ntly, this report has been established in respect of the following parts of the international application:
	all parts.
	the parts relating to claims Nos

Supplemental Box

(To be used when the space in any of the preceding boxes is not sufficient)

Continuation of: IV.3

In order for the group of inventions that is set forth in the claims to conform to the requirement of unity of invention, it is necessary that there exist a special technical feature that so links the group of inventions so as to form a single general inventive concept. However, the group of inventions that is set forth in claims 1, 4, 5, 9 and 10 are only linked by the technical feature of a "fuel cell separator configured from a mixed material containing a thermoplastic resin, which is selected from among ethylene-vinyl acetate copolymers and ethylene-ethyl acetate copolymers, and carbon particles, which comprise at least one material selected from among Ketjenblack, graphite and acetylene blacks." Meanwhile, the group of inventions that is set forth in claims 6 and 7 are linked only by the technical feature of a "fuel cell separator configured from a mixture that contains polyphenyl sulfide, graphite and Ketjenblack."

Consequently, the inventions that are set forth in claims 1, 4, 5, 9 and 10 and the inventions that are set forth in claims 6 and 7 cannot be considered to be so linked as to form a single general inventive concept.

Therefore, the claims of the present international application must be considered to set forth two inventions: the invention that is set forth in claims 1, 4, 5, 9 and 10, and the invention that is set forth in claims 6 and 7.

V. Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement

Statement			
Novelty (N)	Claims	1, 4-7, 9, 10	YES
	Claims		NO
Inventive step (IS)	Claims	5, 9, 10	YES
	Claims	1, 4, 6, 7	NO
Industrial applicability (IA)	Claims	1, 4-7, 9, 10	YES
	Claims		NO

2. Citations and explanations

- Document 1: JP 2002-25571 A (Nisshinbo Ind., Inc.), 25

 January 2002, claims and paragraphs [0019]

 to [0032]
- Document 2: JP 2000-239488 A (Nichias Corp.), 05
 September 2000, claims and paragraph [0030],
 example 5
- Document 3: JP 2002-198062 A (Aisin Seiki Co., Ltd.), 12

 July 2002, claims and fig. 1
- Document 4: JP 8-31231 A (Shin-Etsu Polymer Co., Ltd.),
 02 February 1996, claims and paragraphs
 [0006] and [0013] to [0018]
- Document 5: JP 2002-100377 A (Kawasaki Steel Corp.), 05

 April 2002, claims and paragraph [0015]

Claims 1 and 4

The invention that is set forth in claims 1 and 4 does not involve an inventive step in the light of document 1 and document 4 cited in the international search report, and newly cited document 2.

Document 1 discloses a fuel cell separator, which is configured by adding 10 to 50 parts by weight of a thermoplastic resin such as an ethylene-vinyl acetate copolymer and 0 to 10 parts by weight of glass fibers or carbon fibers to 100 parts by weight of a conductive

carbon powder that comprises a combination of two or more materials selected from among Ketjenblack, graphite and acetylene blacks.

Document 2 and document 4 disclose fuel cell separators wherein Ketjenblack constitutes 3 to 20% by weight of the conductive carbon powder.

Consequently, it is considered to be easy for a person skilled in the art to configure the fuel cell separator that is disclosed in document 1 so that Ketjenblack constitutes 3 to 20% by weight of the conductive carbon powder.

Claims 5, 9 and 10

The invention that is set forth in claims 5, 9 and 10 is novel and involves an inventive step in relation to the documents that are cited in the international search report.

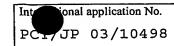
The documents do not disclose a configuration wherein the movement of the press mold is coordinated with the extrusion speed of the sheet material while forming gas flow grooves in the surface of the sheet material, and it cannot be considered to be easy for even a person skilled in the art to conceive of such a configuration.

Claim 6

The invention that is set forth in claim 6 does not involve an inventive step in the light of document 4 cited in the international search report.

Document 4 discloses a fuel cell separator, which is configured by adding 50 to 100 parts by weight of Ketjenblack and 150 parts by weight or more of graphite particles to 100 parts by weight of a thermoplastic resin such as a polyphenyl sulfide resin.

The selection of a polyphenyl sulfide resin that exhibits a viscosity of 20 to 80 psi is merely a design



matter that can be configured by a person skilled in the art, as appropriate.

Claim 7

The invention that is set forth in claim 7 does not involve an inventive step in the light of document 4 and document 5 cited in the international search report.

Document 5 discloses a fuel cell separator wherein 100 parts by weight or less of fine carbon fibers are added to a mixture that comprises 3 to 30 parts by weight of a polyphenyl sulfide resin and 100 parts by weight of graphite.